

「浦安市子育て支援総合計画」掲載事業 平成22年度進捗状況

平成23年度事業予定と今後の課題

1. 生き生きと子育てができるまち うらやす

(1) 地域での子育て支援サービスの充実

事業番号	1	事業名	【重点】保育園の整備	担当課	保育幼稚園課	
計画内容		共働き、出産や病気、病人の介護などのため、家庭で保育ができない保護者に代わって、乳幼児を認可保育園で保育します。住宅開発や居住世帯の年齢構成等を注視しつつ、民間事業者を誘致し、地区ごとに計画的整備を進めるとともに、多様な保育サービスを提供するなどの充実に取り組みます。				
		保育園数	平成20年実績	15園	平成26年目標	17園
		定員	平成20年実績	1,870人	平成26年目標	2,341人
平成22年度 実施状況と評価		堀江5丁目の市有地に定員170人の愛和元町保育園を誘致し、整備を進めた。また、富士見5丁目に民間事業者の自主整備により、定員60人の仮称アスク舞浜保育園の整備を進めた。 ともに、平成23年4月1日の開園予定。 新設保育園2園の整備により定員230名の増員となり、待機児童の解消に努めた。  平成22年12月末現在実績値 15園 1,936人				
平成23年度 事業予定と 今後の課題		平成23年度には、中町地域に新たな保育園の開設を計画している。 なお、今後については、住宅開発や居住世帯の年齢構成等を鑑みつつ計画的に保育所整備を進めていくことし、また、既存保育所の老朽化に伴う建替え・改修、多様な保育サービスの提供についても併せて検討を進める。				

事業番号	2	事業名	総合施設(幼稚園・保育所一元化)創設の検討	担当課	保育幼稚園課	
計画内容		市における子育て環境の実態と課題を見極めつつ、保育所と幼稚園の機能を併せ持つ「総合施設」の具体策づくりに向けた検討を行います。				
		事業検討	平成20年実績	検討	平成26年目標	検討
平成22年度 実施状況と評価		政府の子ども子育て新システム構想に基づく、幼保一体化にかかわる情報収集ならびに、幼保一体施設の先進自治体、品川区及び千代田区一体施設・こども園の視察を行った。また、幼保連携推進講演会を開催し幼保それぞれの「自己評価」に視点を当て、教育・保育の質的向上に向けた研修を実施した。こども園に関する情報収集や課題点について調査するとともに、23年度に向けて「就学前施設のあり方検討会」の立ち上げに係わる、必要な予算を要求した。  保育園と幼稚園の入園・待機状況が、保育園の待機児が177人(22年10月現在)に対して、幼稚園の就園率(定員充足率)が62%程度であることを確認し、幼稚園・保育園のあり方と整備・運営の方向性について24年度には市としての方針を打ち出すこととする。				
平成23年度 事業予定と 今後の課題		23年度は庁内に関係各課及び現場職員からなるプロジェクトチームを立ち上げるとともに、議論の段階に応じて、学識者に参画してもらい、議論内容の幅と深みを増して、検討のタタキ台作成を目指す。また、マニフェスト・実施計画にある、明海地区での幼保一体施設整備についてあわせて検討し論点整理と、考え方の案を提示する。24年度に向けては、学識者や各種団体代表などからなる「あり方検討会議」を立ち上げ、多角的な視点から審議、答申をいただく予定。				

事業番号	3	事業名	【重点】 児童育成クラブの整備・充実	担当課	青少年課										
計画内容	<p>昼間、保護者が留守になる家庭の小学校1～3年生（一部4年生）の児童と、療育手帳などの交付を受けている小学校1～6年生の児童を対象に、放課後や夏休みなどに保育を行います。運営については、運営委員会や法人などに委託し、児童の保護・健全育成活動を行っています。</p> <table border="1"> <tr> <td>児童育成クラブ数</td> <td>平成20年実績</td> <td>17クラブ</td> <td>平成26年目標</td> <td>18クラブ</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>平成20年実績</td> <td>1,366人</td> <td>平成26年目標</td> <td>1,679人</td> </tr> </table>					児童育成クラブ数	平成20年実績	17クラブ	平成26年目標	18クラブ	利用者数	平成20年実績	1,366人	平成26年目標	1,679人
児童育成クラブ数	平成20年実績	17クラブ	平成26年目標	18クラブ											
利用者数	平成20年実績	1,366人	平成26年目標	1,679人											
平成22年度 実施状況と評価	<p>市内18の児童育成クラブ（32施設）の運営を、公共的団体等に委託している（運営委員会7クラブ、民間事業者11クラブ） 市内全クラブの定員1,803人に対し、現在の入会人数は1,357人である。（平成22年12月1日現在）入会数については、地域により差が生じている。</p> <p>東野小学校地区児童育成クラブについては、東野小学校多目的室の使用により当該クラブにおける待機児童の解消が図れた。 また、浦安小学校地区児童育成クラブにおいては、近隣にある婦人会館の使用により当該クラブにおける待機児童の解消が図れた。</p>														
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>明海小学校及び日の出小学校地区児童育成クラブ施設は、東日本大震災の影響で使用不可能となり、クラブの復旧を検討している。また、入会児童の増加が見込まれることから、浦安小学校地区及び高洲北小学校地区児童育成クラブについては施設整備を行い、高洲小学校地区児童育成クラブについては定員増を図るために施設整備の検討を行う。</p>														

事業番号	4	事業名	【重点】 児童センターの整備	担当課	こども家庭課					
計画内容	<p>留守家庭児童の居場所づくりと子育て支援を目的に、児童が自由に遊べる環境を提供し、また、子育て中の親子の交流や子育て相談・情報の提供等を行う児童センターの新たな整備を検討します。</p> <table border="1"> <tr> <td>設置箇所数</td> <td>平成20年実績</td> <td>1ヶ所</td> <td>平成26年目標</td> <td>3ヶ所</td> </tr> </table>					設置箇所数	平成20年実績	1ヶ所	平成26年目標	3ヶ所
設置箇所数	平成20年実績	1ヶ所	平成26年目標	3ヶ所						
平成22年度 実施状況と評価	<p>留守家庭児童の居場所づくりと子育て支援を目的に、児童が自由に遊べる環境を提供し、子育て中の親子の交流や子育て相談・情報の提供を行う場として、市内2番目となる高洲児童センターを平成22年7月にエスレ高洲内に開設した。 当初の来館見込み数を越えた子育て中の親子が連日訪れ、転入による人口流入のつづく新町地区の子育て支援拠点として、市民が真に必要としていた施設であったと感じている。 また、子育て・家族支援者養成講座修了生による「こんべいとうサロン」も子育て中の市民に寄り添った支援の場所として大変好評である。</p>									
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>市民ニーズや他の施策との関連をみながら、今後も新たな設置場所等について検討していく。</p>									

事業番号	5	事業名	【重点】 児童センター事業の充実	担当課	こども家庭課 (児童センター)					
計画内容	<p>子どもが、伸び伸びと「集い」「学び」「語らい」「遊ぶ」ことのできる広場を提供します。小学校低学年の留守家庭児童を対象に、放課後における居場所として施設を提供します。</p> <table border="1"> <tr> <td>延利用人数</td> <td>平成20年実績</td> <td>67,434人</td> <td>平成26年目標</td> <td>拡大</td> </tr> </table>					延利用人数	平成20年実績	67,434人	平成26年目標	拡大
延利用人数	平成20年実績	67,434人	平成26年目標	拡大						
平成22年度 実施状況と評価	<p>乳幼児事業及び定員制事業は縮小し、事業中心型から自由来館形施設への移行を図った。そのため乳幼児の利用者数は減少しており、全体の利用者数も減となっている。事業中心型から自由来館形施設への移行を図ったため、乳幼児の利用者数は減少しているが、小学生の利用は微減に留まっている。小学生が、自由に想像的に活動できる空間(工作室等)を確保する事により、土日等は市内全域の、小学生高学年児童の利用も増えてきている。平日は東野地区のこどもの利用が多い。</p> <p>平成22年12月末現在実績値 33,760人</p>									
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>小学生のニーズに対応し、月曜日の閉館、閉館時間の6時までの延長を検討している。</p>									

事業番号	6	事業名	保育園子ども相談の充実	担当課	保育幼稚園課
計画内容	身近な地域における相談の場づくりとして、認可保育園における子育ての悩みや心配ごと等の相談の充実を図ります。				
	実施園数	平成20年実績	7園	平成26年目標	7園
平成22年度 実施状況と評価	育児の悩みや心配事について、子育ての専門知識を有する保育士により電話相談を実施、公立保育所7園で対応している。全園、専用電話を設置し主に園長が対応している。周知は毎月の広報うらやすやHPに掲載しているところであるが、現在のところ利用者は少ない状況となっている。 平成23年3月末現在実績値 7園				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	在宅の乳幼児を含めた子育て支援の充実等の施策の総合的な展開を図る観点から継続して実施する。				

事業番号	7	事業名	こどもショートステイの実施	担当課	こども家庭課
計画内容	松戸市内の児童養護施設「晴香園」に委託し、ショートステイ(短期入所：原則として6泊7日以内)、トワイライトステイ等(夜間や日帰りの一時的な利用)を実施し、保護者が病気、看護、出産、出張、育児疲れなどの緊急一時的な利用に対応します。				
	設置箇所数	平成20年実績	1箇所	平成26年目標	1箇所
平成22年度 実施状況と評価	疾病、出産、看護、虐待などの理由で児童の養育が一時的に困難となった家庭の児童、及び夫の暴力等により緊急に保護が必要となった母子等を一時的に児童養護施設等で保護する「こどもショートステイ事業」について、松戸市の児童養護施設に事業を委託して行った。子育て中の家族が緊急一時的に利用できる場として、重要な役割を担う施設と認識している。				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	ひきつづき実施していく。				

事業番号	8	事業名	【重点】子育て支援ケアプラン事業の実施	担当課	こども家庭課
計画内容	子育て・家族支援者養成講座で養成した子育てケアマネジャーが、子育てに悩む保護者の相談窓口となり、豊かな経験と知識を活かした助言をするとともに、関係機関や育児制度・サービスの照会を行います。				
	相談件数	平成20年実績	274件	平成26年目標	充実
平成22年度 実施状況と評価	子育て・家族支援者養成講座で養成した子育てケアマネジャーによる子育てに関する相談を子育て支援センター内の子育て相談室(平成20年6月より)と、第三庁舎入り口の子育て総合窓口(平成21年5月より)に設置、子育てに関する相談であればどんな相談でも受け、相談内容によっては関係機関との調整を図り、つなげていくワンストップサービスを実施している。子育てケアマネジャーの誕生から3年目となり、子育て相談室・子育て総合窓口の存在も広く浸透してきている。「子育て相談室」については、12月までに昨年度一年間の相談受理件数を超えており、子育て中の市民のよりどころとなっているといえる。また、昨年設置した「子育て総合窓口」も、こども部関係各課の手続きの際に、気軽に立ち寄り相談する場合として定着してきていると感じる。 平成23年3月までの相談件数 子育て相談室 440件 子育て総合窓口 180件 計 620件 相談内容について、もっとも多いものは育児方法についての相談であり、ついで、健康・医療、制度やサービス、発達に関する相談となっている。また、3/11の震災後には、市のメールサービスや広報で子育て相談室について再度周知を実施。震災後の親子の不安を反映した内容の相談も寄せられている。				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	相談が長期化・深刻化するケースについて、関係機関との連携をさらに深め、よりよい支援を行っていきたい。				

(2) さまざまな保育サービスの展開と充実

事業番号	9	事業名	【重点】 一時預かり事業の拡充	担当課	保育幼稚園課										
計画内容	<p>地域の子育て支援として、育児疲れの解消、急病や入院等に伴う一時的な保育、または親の就労形態の多様化等に伴う継続的な保育など、需要に応じた保育サービスを提供します。生後4か月～未就学児を対象とします。</p> <table border="1"> <tr> <td>実施園数</td> <td>平成20年実績</td> <td>5園</td> <td>平成26年目標</td> <td>8園</td> </tr> <tr> <td>延利用児童数</td> <td>平成20年実績</td> <td>8,987人</td> <td>平成26年目標</td> <td>13,000人</td> </tr> </table>					実施園数	平成20年実績	5園	平成26年目標	8園	延利用児童数	平成20年実績	8,987人	平成26年目標	13,000人
実施園数	平成20年実績	5園	平成26年目標	8園											
延利用児童数	平成20年実績	8,987人	平成26年目標	13,000人											
平成22年度 実施状況と評価	<p>在宅子育て家庭の支援事業として一時保育を認可保育園6ヶ所で行った。</p> <p>平成23年3月末現在の利用状況（延人数） 東野保育園1,705人、高洲保育園1,684人、浦安駅前保育園1,603人、しおかぜ保育園1,745人、ポピンズナーサリースクール新浦安2,438人、弁天保育園1,798人</p> <p>年々一時保育の利用が多様化してきているため、担当者会議を2回（11月、1月）開催し、利用内容の共通理解を図った。</p>														
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>必要なときに利用できる多様なサービスの整備及び子育て支援の充実等の施策の総合的な展開を図る観点から、今後も継続して実施する。</p> <p>平成23年度は、愛和元町保育園で開設予定。また、一時保育の希望者が多いことから、今後も開設園の拡充や定員の増加について検討する必要がある。</p>														

事業番号	10	事業名	病後児保育の実施	担当課	保育幼稚園課										
計画内容	<p>生後57日目から小学校3年生までを対象に、病後回復期のため集団保育が困難な乳幼児の一時預かりを行います。</p> <table border="1"> <tr> <td>実施施設数</td> <td>平成20年実績</td> <td>2ヶ所</td> <td>平成26年目標</td> <td>2ヶ所</td> </tr> <tr> <td>延利用児童数</td> <td>平成20年実績</td> <td>348人</td> <td>平成26年目標</td> <td>400人</td> </tr> </table>					実施施設数	平成20年実績	2ヶ所	平成26年目標	2ヶ所	延利用児童数	平成20年実績	348人	平成26年目標	400人
実施施設数	平成20年実績	2ヶ所	平成26年目標	2ヶ所											
延利用児童数	平成20年実績	348人	平成26年目標	400人											
平成22年度 実施状況と評価	<p>病後児保育事業の運営を、市内2ヶ所の保育施設（浦安中央病院・ポピンズナーサリースクール新浦安）で行っています。</p> <p>平成23年3月末現在、同事業の利用者は、延べ417人で、施設別の利用者は、浦安中央病院病後児保育室「ばんだルーム」で、延べ325人の利用者があり、ポピンズナーサリースクール新浦安病後児保育室「アクアルーム」では、延べ92人の利用者がありました。</p> <p>市内2ヶ所で運営を行っており、利用者数が少ないため、支出額と比較するとコストが割高ではあるが、利用者からは概ね高い評価をいただいています。</p>														
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>病児と病後児の見極めが難しく、受入れについて今後検討して行く必要がある。</p>														

事業番号	11	事業名	エンゼルヘルプサービスの実施		担当課	こども家庭課 (こども家庭支援センター)										
計画内容	<p>保護者の出産や病気等であるにもかかわらず、まわりからの支援が見込めない未就学児を養育している家庭に対し、保護者に代わって家事や育児のお手伝いをするヘルパーを派遣します。</p> <table border="1"> <tr> <td>実施施設数</td> <td>平成20年実績</td> <td>2ヶ所</td> <td>平成26年目標</td> <td>2ヶ所</td> </tr> <tr> <td>延利用児童数</td> <td>平成20年実績</td> <td>348人</td> <td>平成26年目標</td> <td>400人</td> </tr> </table>						実施施設数	平成20年実績	2ヶ所	平成26年目標	2ヶ所	延利用児童数	平成20年実績	348人	平成26年目標	400人
実施施設数	平成20年実績	2ヶ所	平成26年目標	2ヶ所												
延利用児童数	平成20年実績	348人	平成26年目標	400人												
平成22年度 実施状況と評価	<p>保護者の方が出産前後や病気などで、家事・育児ができないとき、周囲の支援が充分に見込めないご家庭に対し、保護者に代わって家事や育児のお手伝いをするエンゼルヘルパーを派遣しています。また、訪問コーディネーター（看護師）による利用者の健康不安への相談や指導などきめ細かに実施しています。</p> <p>ヘルパーの資質、料金体制等において、多くの利用者からの信頼が得られており、安定した利用件数を維持しています。また産後うつなど特に支援が必要な家庭には、保健師や家庭相談員から積極的に利用を促すなど、他機関との連携もとりつつ実施しております。</p> <p>しかし派遣時間や支援内容が、多様化するニーズに対応できないことも多くあり、他の子育て支援サービスとの調整の必要性が感じられます。</p> <p>平成22年度実績値 1,309人</p>															
平成23年度 事業予定と 今後の課題	利用者アンケートの結果を精査したうえで、事業内容のあり方を検討していきます。															

事業番号	12	事業名	幼稚園預かり保育の実施		担当課	保育幼稚園課															
計画内容	<p>保護者の預かり保育利用ニーズに対応すべく、預かり保育の実施園の拡大について検討します。</p> <table border="1"> <tr> <td>利用率</td> <td>平成20年実績</td> <td>75%</td> <td>平成26年目標</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>定員</td> <td>平成20年実績</td> <td>150人</td> <td>平成26年目標</td> <td>225人</td> </tr> <tr> <td>実施園数</td> <td>平成20年実績</td> <td>348人</td> <td>平成26年目標</td> <td>400人</td> </tr> </table>						利用率	平成20年実績	75%	平成26年目標	80%	定員	平成20年実績	150人	平成26年目標	225人	実施園数	平成20年実績	348人	平成26年目標	400人
利用率	平成20年実績	75%	平成26年目標	80%																	
定員	平成20年実績	150人	平成26年目標	225人																	
実施園数	平成20年実績	348人	平成26年目標	400人																	
平成22年度 実施状況と評価	<p>市内4園（若草・舞浜・美浜北、北部）で実施 北部は22年度スタート</p> <p>幼稚園預かり保育については、保育園待機児が増加するなかで、子育て支援施策の一つとして定着しつつあり、利用率は年々高まってきている。</p> <p>幼稚園による子育て支援策として大きな役割を果たしてきている。</p> <p>22年度については、朝の預かり時間を午前7時30分からとして、30分拡大したことにより保育園の保育時間帯に近づけたことで、保護者の利便性を高めた。</p> <p>また、北部幼稚園でも実施したことで、近隣の若草幼稚園の預かり利用者数の緩和並びに周辺保育園の待機状況の改善にも貢献しているものと考えている。</p> <p>一日利用については、一か月間の利用限度回数を8回までとしており、家事や子育てからのリフレッシュのほか、週2日就労の方の対応も可能としている。</p> <p>平成23年3月末現在実績値 ・計4園延べ利用者数 30,165人； 利用率=73.9%</p>																				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	預かり保育実施園は、現在の4園から23年度にはさらに明海幼稚園(25名定員)で実施する予定で、新町の公立幼稚園でのニーズに応えていく。課題は、23年度は預かり5園中、2園で抽選・待機児が発生しているため、今後の拡大の可能性について検討する必要がある。																				

事業番号	13	事業名	ファミリー・サポート・センターの充実	担当課	こども家庭課																								
計画内容	<p>ファミリー・サポート・センターでは子育てをしてほしい人(依頼会員)と子育てのお手伝いをしたい人(提供会員)の登録による相互互助組織を構成し、育児の援助活動を行っています。新生児、宿泊預かりも実施していますが、病後児預かりについても、医師会、市内総合病院と調整し実施するなどサービスの充実を図ります。</p> <table border="1"> <tr> <td>おねがい会員数</td> <td>平成20年実績</td> <td>1,196人</td> <td>平成26年目標</td> <td colspan="2">充実</td> </tr> <tr> <td>まかせて会員数</td> <td>平成20年実績</td> <td>153人</td> <td>平成26年目標</td> <td colspan="2">充実</td> </tr> <tr> <td>どっちも会員数</td> <td>平成20年実績</td> <td>215人</td> <td>平成26年目標</td> <td colspan="2">充実</td> </tr> <tr> <td>特別まかせて会員数</td> <td>平成20年実績</td> <td>10人</td> <td>平成26年目標</td> <td colspan="2">50人</td> </tr> </table>					おねがい会員数	平成20年実績	1,196人	平成26年目標	充実		まかせて会員数	平成20年実績	153人	平成26年目標	充実		どっちも会員数	平成20年実績	215人	平成26年目標	充実		特別まかせて会員数	平成20年実績	10人	平成26年目標	50人	
おねがい会員数	平成20年実績	1,196人	平成26年目標	充実																									
まかせて会員数	平成20年実績	153人	平成26年目標	充実																									
どっちも会員数	平成20年実績	215人	平成26年目標	充実																									
特別まかせて会員数	平成20年実績	10人	平成26年目標	50人																									
平成22年度 実施状況と評価	<p>運営については、浦安市社会福祉協議会へ委託している。</p> <p>22年度(平成23年3月末日現在)会員数 2,050名  ・おねがい会員 1,561名 ・まかせて会員 231名 ・どっちも会員 258名</p> <p>主な活動内容  保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり、学童保育の送り迎え及び帰宅後の預かり、保護者等の買い物等外出の場合の援助、保育所・幼稚園の送り迎え、保護者の短時間・臨時就労の場合の援助、保護者等の病気、その他急用の場合の援助など。</p> <p>昨年度同時期1,834名に比べて、会員数が216名増加している。  (増加数:おねがい会員 156名、まかせて会員 41名、どっちも会員 19名)  制度の周知が進み、浸透している成果だと思われる。援助の担い手である「まかせて会員」については、おねがい会員に比べると伸び悩んでいるが、子育て・家族支援者養成講座修了生が多数登録あり。今後も、会員の確保に努めて行く。  また、21年度より拡充事業として新生児、宿泊保育を開始した(特別まかせて会員の導入)特別まかせて会員の登録が少ないため現在登録している人のみに周知(平成23年3月末日現在 新生児預かり19件、宿泊預かり4件)</p> <p>平成22年12月末日現在実績値 1,561人 231人 258人</p>																												
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>同様に実施していく。また、関係事業や国の施策についての検討もあわせて進めていく。</p>																												

事業番号	14	事業名	【重点】【新規】家庭的保育事業の検討	担当課	保育幼稚園課						
計画内容	<p>保育者の居宅で行われる小規模の保育である家庭的保育事業について、事業導入の有無も含め事業について検討していきます。</p> <table border="1"> <tr> <td>事業検討</td> <td>平成20年実績</td> <td>H 2 2 新規事業</td> <td>平成26年目標</td> <td colspan="2">実施</td> </tr> </table>					事業検討	平成20年実績	H 2 2 新規事業	平成26年目標	実施	
事業検討	平成20年実績	H 2 2 新規事業	平成26年目標	実施							
平成22年度 実施状況と評価	<p>家庭的保育事業の実施に向け、家庭的保育者養成研修会を開催した。  家庭的保育者3名、家庭的保育補助者2名の認定した。また、家庭的保育者3名が自宅での保育を希望しており、当初から目的としている家庭的な雰囲気の中で、保育ができることは、一定の評価ができると思う。</p> <p>平成23年3月末日現在実績値 家庭的保育者3名 家庭的保育補助者2名</p>										
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>現在、家庭的保育者認定予定者が3名おり、4月からの実施に向けて準備を進めている。今後は、事業の定着が課題である。</p>										

事業番号	15	事業名	乳幼児を持つ母親等の学習権保障のための保育の実施				担当課	各公民館
計画内容	乳幼児を持つ母親等の学習権保障に向け、公民館が主催する事業等については保育サービスの提供を行います。							
	事業数	平成20年実績	7	9事業	平成26年目標	8	5事業	
平成22年度 実施状況と評価	公民館主催事業で保育付きの事業を実施							
		中央	堀江	富岡	当代島	美浜	日の出 高洲	
	実施件数	137	17	74	18	9	14 45	
	保育対象年齢	6ヶ月以上未就学児						
	保育対象人数	MAX20人	10人程度	8~20人	10人程度	6~10人	6~10人 6~10人	
	乳幼児を持つ保護者の学習権の保障のためには、保育付きの主催事業を開催することは有意義なものとする。受講者からも「保育があることで、自分の時間を持つことができよかった」などという声が多い。							
平成23年度 事業予定と 今後の課題	保育付きの事業を実施することにより、乳幼児を持つ保護者が安心して学習する機会をもつことができるようになる。また、保育を受ける子どもたちにとっては、遊びを通して集団で過ごすことにより、自立・発達・成長する機会になる。これらのことから、主催事業の受講対象者や開催時間帯を考慮しながら、23年度以降も引き続き実施したい。							

事業番号	16	事業名	託児保育者派遣事業				担当課	こども家庭課
計画内容	子育て・家族支援者養成講座の修了生を登録し、市主催の託児付き事業へ託児保育者を派遣します。							
	託児登録者数	平成20年実績	3	2人	平成26年目標	6	0人	
	託児付事業数	平成20年実績	2	4事業	平成26年目標	4	0事業	
平成22年度 実施状況と評価	託児保育付きの事業の実施により、育児中でも市の実施する事業に参加することが可能になり、子育て中の家族の育児支援や社会との関わりを持つ機会の確保、学習権の保障などさまざまなメリットがある。さらに、子育て・家族支援者養成講座受講生の活動の場の保障につながっており、活動の場所は年々増えている。市では、こども家庭課の託児保育者派遣事業以前からも公民館の事業などに保育者の派遣が行われていたが、託児保育付きの講座の実施が定着していることは、本市の子育て支援の特徴のひとつとなっているともいえる。							
	子育て・家族支援者養成講座の修了生を登録し、市主催の託児付き事業へ託児保育者を派遣している。 平成23年3月までの実施状況 登録者数46名 10課22事業に、延べ108日託児保育者を派遣した。 (託児保育付き事業開催時間 382時間・派遣人数延べ390人・実労時間1,453時間)							
平成23年度 事業予定と 今後の課題	引き続き実施する。							

事業番号	17	事業名	児童育成クラブに係る評価事業の実施				担当課	青少年課
計画内容	児童育成クラブに係る事業者自己評価及び利用者調査を実施し、児童育成クラブにおける保育の質の向上を図ります。							
	対象施設数	平成20年実績	1	7クラブ	平成26年目標	1	8クラブ	
	対象利用者数	平成20年実績	1,	366人	平成26年目標	1,	679人	
平成22年度 実施状況と評価	児童育成クラブの運営者とその利用者と保護者からアンケート調査の実施。 内 容：事業者自己評価及び利用者調査の実施 対 象：事業者自己評価：児童育成クラブ18クラブ 利用者調査：対象事業者を利用する利用者と保護者（1,283世帯） 回収率：51.3%（658世帯）							
平成23年度 事業予定と今後の課題	平成23年度も継続実施。アンケート項目や実施時期を検討し、評価内容の実効的な活用を図る。							

事業番号	18	事業名	保育サービス評価事業(第三者評価)の実施			担当課	保育幼稚園課
計画内容	3年に一度、千葉県に登録している評価機関に委託し第三者評価を実施します。その結果を受け指摘事項の改善に努め、保育の質の向上を図ります。						
	評価	平成20年実績		実施	平成26年目標		実施
	点検・改善	平成20年実績		実施	平成26年目標		実施
平成22年度 実施状況と評価	市立保育園12園において、公正・中立な第三者機関が、専門的かつ客観的な立場から保育の質を評価した。平成22年度は、前回指摘のあった項目の改善ができており、保育の質の向上を図ることができた。						
平成23年度 事業予定と 今後の課題	第三者評価結果は、おおむね良好であったが、今後も定期的な評価の継続は必要である。						

事業番号	19	事業名	【重点】「今後目指すべき浦安市の児童育成クラブについて」の進行管理			担当課	青少年課
計画内容	平成21年度策定された「今後目指すべき浦安市の児童育成クラブについて」(児童育成クラブガイドライン)で示された児童育成クラブのあるべき姿に向けて、段階的に取り組みを進め、その状況を公表していきます。						
	進行管理	平成20年実績		H21策定	平成26年目標		実施
平成22年度 実施状況と評価	平成20年度、21年度の2カ年をかけ策定した「今後目指すべき浦安市の児童育成クラブについて」に基づき、児童の放課後における安全で快適な生活の場を提供する為の基本的な方向性及び、運営についてのあり方等を検討する。「今後目指すべき浦安市の児童育成クラブについて」に基づき、指導員研修の実施や各クラブにおける職場倫理の策定を行った。						
平成23年度 事業予定と 今後の課題	専門委員と連携を図りながら、引き続き児童の放課後における安全で快適な生活の場を提供する為の検討を図っていく。						

### (3) 親子の交流とネットワークづくりの促進

事業番号	20	事業名	【重点】地域子育て支援センターの拡充			担当課	保育幼稚園課
計画内容	子どもの健全な育成と子育て支援を目的に、子どもと保護者が自由に遊び、交流することができる場の提供、子育てについての相談や情報、学習の機会の提供を行います						
	実施施設数	平成20年実績		6ヶ所	平成26年目標		10ヶ所
	延利用者数	平成20年実績		29,741人	平成26年目標		35,000人
平成22年度 実施状況と評価	市内に8ヶ所ある地域子育て支援センターの運営を、2ヶ所は直営で、6ヶ所は民間で行っています。 平成23年3月末現在の同事業の利用者数は、延べ37,168組で、各地域子育て支援センター別の延べ利用者数は、浦安市子育て支援センター17,512組・高洲保育園子育て支援センター1,643組(直営)・海園の街保育園子育て支援センター(委託)3,769組・浦安駅前保育園子育て支援センター(委託)2,692組・入船北保育園子育て支援センター(委託)3,117組・しおかぜ保育園子育て支援センター(委託)1,649組・ポピンズナーサリースクール新浦安子育て支援センター(委託)2,928組・弁天保育園子育て支援センター(委託)3,858組です。平成22年度に高洲保育園で地域子育て支援センターが1ヶ所開所し、市内の子育て支援センターが合計8ヶ所になりました。 平成23年に1ヶ所開設予定、市内9ヶ所に設置予定。  平成23年3月末現在実績値 8ヶ所 79,484人						
平成23年度 事業予定と 今後の課題	平成22年度に高洲保育園で地域子育て支援センターが1ヶ所開所し、市内の子育て支援センターが合計8ヶ所になったことにより、施設の選択の幅が広がり、今後、子育て支援センターを運営する側の資質の向上も必要不可欠であると思う。						

事業番号	21	事業名	幼稚園子育てすこやか広場の実施	担当課	保育幼稚園課
計画内容	未就園の子どもや親同士のふれあいの場として、公立幼稚園を開放し、遊びの提供を行うすこやか広場の実施を継続し、利用者の増加を図ります。				
	延利用者数	平成20年実績	12,859組	平成26年目標	15,000組
平成22年度 実施状況と評価	<p>14市立幼稚園で実施。            広場事業 ~ 対象者：0歳～未就学児とその保護者を対象に共に遊ぶ交流の場を開催している。(1園あたり年間25回程度開催)            相談事業 ~ 保育カウンセラーの配置(各幼稚園に月1～2回)。できるだけ広場開催日にリンクするよう調整している。</p> <p>各幼稚園のホール等を解放し(10:00～11:30)、遊びや交流を通し、躰にかかわる生活指導を行ったり、親子のふれあい、親子同士の交流、幼稚園児との交流から、保護者(主に母親)が子育ての楽しさを共有したりする場として年間計画を立て、内容の充実が図られている。また、保育カウンセラーの配置により、身近な子育て相談等の充実が図られた。参加者数は増えており、子育て中の保護者からは大いに評価されている。特に転入者の多い地域の幼稚園はその傾向が顕著である。            課題は、1回の参加者が多い園の利用者対応及び3才児保育実施園での運営方法の改善の必要性がある。</p> <p>平成23年3月末現在実績値 382回開催、12,109組が参加</p>				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	引き続き、当広場事業を実施する。開催回数は、市民要望を踏まえこれまで以上に増加させるよう、予算要求を行っている。23年度は420回の開催を目標としている。課題は、1回の参加者が多い園の利用者対応及び3才児保育実施園での運営方法の改善の必要性がある。				

事業番号	22	事業名	保育園園庭開放の実施	担当課	保育幼稚園課
計画内容	地域に住んでいる在宅の子育て中の親子を対象に認可保育園を定期的に開放し、遊びへの参加(園庭遊び、季節の遊び、行事参加)を支援します。				
	実施施設数	平成20年実績	10ヶ所	平成26年目標	8ヶ所
	延利用人数(親子)	平成20年実績	2,354人	平成26年目標	1,800人
平成22年度 実施状況と評価	<p>認可保育園では、地域に住んでいる方を対象として園庭開放を実施し、地域の子育て家庭に対する支援を行っている。(月2回程度行っている。)            また、園庭開放以外に園内ホールを開放しての紙芝居や人形劇も行う園もあり、その他、運動会等の行事にも参加を呼びかけている。なお、公設民営の保育所においても、一部園庭開放を実施している所もある。            近年、本市は転入転出者が多く見られ、転入してきたばかりの方は同年齢の親や子との交流が難しく、この園庭開放を通じて知り合うことも多いことから参加者からは好評であると聞き及んでいる。</p> <p>平成23年3月末現在実績値 8ヶ所 1,304人</p>				
平成23年度 事業予定と 今後の課題	保育園園庭開放に代わる地域子育て支援センターが充実してきているため、今後事業の継続について検討する必要がある。				

事業番号	23	事業名	【重点】子育てサロン活動の実施		担当課	社会福祉協議会
計画内容	<p>支部社協の活動の一環として、推進しているサロン活動の中で高齢者とともに子育て中の親同士の情報交換、友だちづくりを進める住民主体の活動の場として、子育てサロンの活動を支援します。</p>					
	参加者数	平成20年実績	1,754人	平成26年目標	継続拡大	
	実施回数	平成20年実績	51回	平成26年目標	継続拡大	
	実施箇所数	平成20年実績	15ヶ所	平成26年目標	継続拡大	
平成22年度 実施状況と評価	<p>支部社協活動において、子育て中の親同士の情報交換・交流を目的として、地域のニーズにあわせ小地域単位で幅広く展開している。</p> <p>実施支部：9支部（全10支部） 回数：各地区トータル延べ62回            地域：18箇所（当代島・猫実・北宋・堀江・富士見・海楽・今川・富岡・東野・美浜・入船6箇所・日の出・明海）</p> <p>昨年比で実施地域が2箇所増え、より身近な地域での子育てサロンの開催ができるようになってきている。気軽に新規の親子でも参加できる雰囲気を大事にして活動している。</p>					
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>場所・回数はニーズに応じて増えている。デイリーな開催ではないが、社会福祉協議会の特色が出せるよう地域のボランティアが中心となり、幅広い地域での展開を進め、今後も市内における子育て支援のひとつとして実施していきたい。</p>					

事業番号	24	事業名	【重点】【新規】児童センターの子育てサロンの実施		担当課	こども家庭課
計画内容	<p>交流の広場（集会室）の空き時間を利用し、主に未就園児を持つ親子の交流の場として子育てサロンを実施します。また、子育て・家族支援者養成講座2級修了生の活動実践の場として、サロン活動を開始します。</p>					
	サロン開催日数	平成20年実績	H22 新規事業	平成26年目標	5日/週	
平成22年度 実施状況と評価	<p>平成22年7月、高洲公民館開館とともに高洲児童センター内、交流の広場にて子育てサロンを開始。</p> <p>子育て・家族支援者養成講座2級修了生の活動実践の場として、月～金曜日 10時～13時30分の間、子育てサロンを開催している。子育て中の親子の交流の場として、また、子育て等に関する相談及び援助などを実施する場として、子育てサロンが開催され、計画終了年度目標である週5日開催は、開始当初より達することができている。</p>					
平成23年度 事業予定と 今後の課題	<p>引き続き、子育てサロンを開催していく。</p>					